

現代アフリカ地域研究センターでは、日本アフリカ学会関東支部、アフリカンウィークス 2019 実行委員会との共催で第45回 ASC セミナーを開催します。今回、お招きするのは、ニューヨーク・ブロンクス動物園に本部を置く国際野生生物保全 NGO、Wildlife Conservation Society (WCS) に所属する西原智昭博士。

長年、コンゴ共和国を拠点に自然保護の研究と実践に従事する西原博士が、ブッシュミート(野生動物の肉)食を通して「食文化」とは何かを論じます。また、「エボラウイルスは野生動物を介して広がる」という仮説に基づいて、エボラとの関わり方をブッシュミート問題と共に考察します。

第45回 ASC セミナー / 日本アフリカ学会関東支部第13回例会

アフリカ・コンゴ盆地における ブッシュミートと エボラの問題

～食文化と森林・野生生物保全
との観点から議論する～

12.5
木

研究講義棟

104 教室

❖ 講演者：西原 智昭 博士

(WCS 国際野生生物保全協会・自然環境保全研究員)

❖ 日時：2019年12月5日(木) 17:40～19:10

❖ 場所：東京外国語大学 研究講義棟 104 教室

❖ 使用言語：日本語

❖ 参加費：無料

❖ 事前申し込み：不要(どなたでも参加できます)

❖ 共催：日本アフリカ学会関東支部、
アフリカンウィークス 2019 実行委員会



お問い合わせ先

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター

住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 研究講義棟 4F 401E2 号室
TEL & FAX：042-330-5540 e-mail：africanstudies-center@tufs.ac.jp